警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県　秦野　警察署協議会
日　　時	令和６年５月８日（水）午後３時から午後５時まで
場　　所	神奈川県　秦野　警察署
出 席 者	１　警察署協議会側 会長 髙橋克実　副会長 小泉裕子　委員 飯田久雄　池上紀子　小松昭一　玉木茂 内藤友子　柳川和秀　山口典彦　和田稔　計10人 ２　警察署側 署長　古山秀和　調査官　榎本武昭　留置管理課長　野里卓也　会計課長　加藤紀子 生活安全課長　陶山　瞬　地域課長　佐藤和彦　刑事課長　西　尚人　交通課長　深澤祐多 警備課長　峯尾直矢　計９人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	１ 警察署協議会からの答申に対する措置結果の説明 (1) 諮問 「効果的な特殊詐欺被害防止対策」について (2)答申 ・ 被害の多い地域に対するのぼり旗の設置、防犯プレート、防犯シール等の配布 ・ 自宅保管現金(タンス預金)を手元に置かせないための広報活動 ・ 迷惑電話防止機能付機器等のサービスの周知活動 ・ 家族とのコミュニケーションの活性化、自治会での防犯講話 (3)措置結果 ・ 被害の多い地域に対するのぼり旗の設置 秦野市と連携し作成したのぼり旗を設置し、広く注意喚起を行った。 防犯グッズ作成は、予算措置を講じる必要があり、今後行政機関等と連携した活動の参考とする。 ・ 自宅保管現金(タンス預金)を手元に置かせないための広報活動 金融機関から顧客に対してタンス預金の危険性を注意喚起しているほか、警察からも各種防犯講話などあらゆる機会を通じて注意喚起を強化中である。 ・ 迷惑電話防止機能付機器周知活動 今年度30台の配布が予定されており、併せてナンバーディスプレイ無償化のチラシについても配布中である。 ・ 自治会等に対する防犯講話の実施 本年も自治会等の会合に積極的に出席し、高齢者、高齢者の子どもや孫世代に対しても、家族とのコミュニケーションの重要性も含め防犯講話を開催している。
	諮問
	「県道70号線（ヤビツ峠）における交通安全対策」について
	答申
	１　広報啓発活動。各種広報媒体を活用したマナーアップについての発信。チラシ等の配布。 ２　具体的な内容の看板、横断幕の設置 ３　ヤビツ峠の交通規制の検討

	業務説明
	前四半期（１月から３月まで）の業務推進結果と今四半期（４月から６月まで）の業務推進重点について説明を行った。